

日野町で地域おこし協力隊として活動する協力隊㊦。毎月出される「あるお題」について、日ごろの活動報告を交えながら答えちゃいます！

今月のテーマ

ズバリ「〇〇の秋といえば？」

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋…。協力隊の皆さんの〇〇な秋とは？さまざまな秋を発見！

▼協力隊の情報はコチラでもチェックできるよ★

公式 Facebook ページ
アカウント名：日野町地域おこし協力隊
URL：https://www.facebook.com/chiiikiokoshi.hino/



【一口メモ】①出身地 ②所属団体 ③好きな果物

久保田航平 KOHEI KUBOTA

秋といえば、稲刈りの秋。もみの運搬やもみすりがある程度出来るようになってきました！とはいえ、コンバインでの稲刈り作業はまだまだ不慣れ。回数を重ね、上達していきたいです。



①大阪府 ②菅福元気邑 ③ナシ

小河久人 HISATO OGAWA

食欲の秋。特に、今はネギを育てているので、ネギを入れた鍋料理がオススメです！長い間管理してきたネギを入れた鍋は格別においしいと思います。本格的な鍋シーズンが来るのが楽しみです。



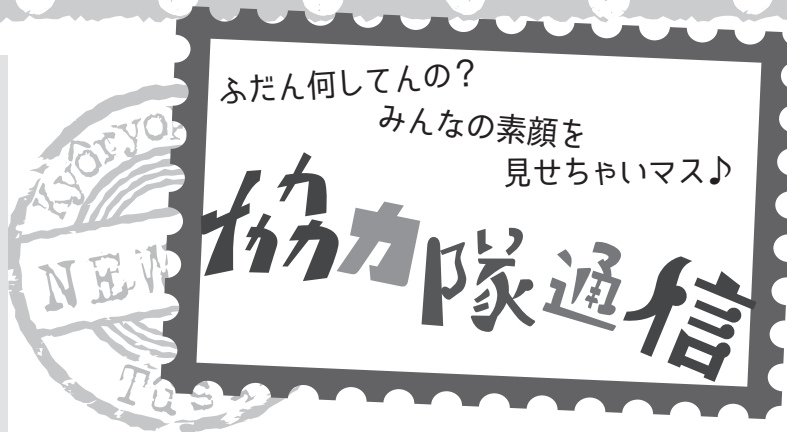
①大阪府 ②菅福元気邑 ③イチゴ

高橋 潤 JUN TAKAHASHI

収穫の秋！そして、食欲の秋！端境期が終わると、いよいよ新米や秋野菜の時期が来ますね。カボチャにサツマイモ、サトイモやクリ。肌寒くなってくると、ほっこりとした秋の味覚が恋しくなりませんか？金持テラス内のまめなか屋でも、旬のおいしいものが続々入荷予定なので、皆さん是非お越しください！



①島根県 ②まめなか屋 ③バナナ



打越仁詞 HITOSI UCHIKOSI

秋といえば、食欲の秋です。サンマやカキ、サツマイモなど、秋には好きな食べ物が多く、とてもうれしい季節です。食べ過ぎないように気をつけなければいけませんね。食べるばかりでなく、活動して体を動かします！



①大阪府 ②菅福元気邑 ③カキ

坂田龍之介 RYUUNOSUKE SAKATA

秋といえば、キノコの秋！秋が旬の食べ物は数あれど、やはりキノコは外せませんよね。この時期は沢山の種類のキノコが生えてきます。シイタケはもちろん、身近に生えてるキノコにも目を向けてみませんか？



①東京都 ②日本きのこセンター ③カキ

川北皓貴 KOKI KAWAKITA

秋といえば、スポーツの秋です。昔はサッカーをしていました！今もやりたい気持ちはあるのですが、時間もあまりないので、かわりに農業をスポーツと考えて日々過ごしています。運動もできて、好きなこともできているので、一石二鳥です！



①山口県 ②菅福元気邑 ③ミカン

大江公介 KOSUKE OOE

秋といえば、食欲の秋ですね！サンマなど、秋の味覚はおいしいものがたくさんあります。店頭を彩る食材を見て、思わずにっこりしてしまうことも。秋が旬ではないですが、好きな果物イチゴには、練乳をかけて食べると幸せな気分になります。



①熊本県 ②ねうあぐり倶楽部 ③イチゴ

獣害対策

お役立ち情報も。そこんこ教えて、木下チーフ！

最前線

vol.28

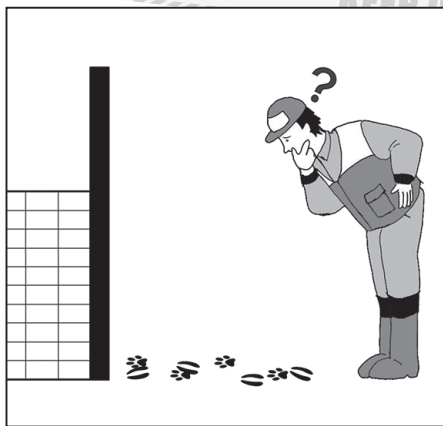
センサーカメラの貸出し事業

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ
木下卓也【問合せ】電話 72-1399

熟練の猟師ではない場合、餌を食べているのがイノシシかタヌキかなんてわかりません。「イノシシが檻のどのくらいの位置まで入って食べているのか？」「安心して入っているのか？」「親子なのか？1頭だけなのか？」など、分からないことだらけです。

当協議会では、新しく有害鳥獣捕獲員になった人や捕獲員になったが捕獲実績のない人に向けて、センサーカメラを貸出しています。このカメラは、動く熱源に反応して数十秒間カメラが作動する「監視カメラ」です。このカメラを檻に設置すれば、どんな動物が何頭来ているのか一目瞭然。大人のイノシシがどのくらいの大きさかわかれば、適切な位置に仕掛けをつけることもできます。自身の技術を向上させるためセンサーカメラを使ってみたいと思った人は、一度ご相談ください。

「農地を守るために狩猟免許を取って、有害鳥獣捕獲を始めた。檻に餌を撒いておくと、イノシシがきつちり餌は食べるけど、捕まらない」といった話を聞くことがあります。ですが、その餌を食べているのは、本当にイノシシなのでしょうか？



▶有害獣監視用センサーカメラ



ふるさとのことば

～日野弁なんずかんず～ 第87回

「ひずる」の語源は？

道端や畑などに群生している、「ひずる」という植物をご存じですか？

春の七草の一つ、「ハコベラ」「ハコベ」の別名だといえど、お分かりの人もあるでしょう。七草粥の素材として、また、ヒヨコや小鳥の餌としても親しまれている可憐な草花ですね。

ハコベラは、10世紀に書かれた「本草和名」に「波久部良（はくべら）」と紹介されていますが、その由来ははっきりしません。一説には、その生え方から「は

びこる」が「はこびる」となり、それが「はくべら」「はこべ」に変化したというものがあります。一方、「ひずる」の由来は？ 筆者的には、「日出る（ひいずる）」かなあ……と書いていたら全然違いました。これも一説なのですが、地面に這うように生えるため、「はいずる」から変化したというものです。言うようにはびこる草。昔からとても身近な植物だったということなのでしょう。

協力：日野町歴史民俗資料館友の会

・地域おこし協力隊の活動について

現在、町では10人の地域おこし協力隊員が、「農林業（水稲・野菜・シイタケ栽培研修、遊休農地等活用など）」「高齢者支援」「特産品販売」「教育」など、それぞれの目標をもって、町内定住を目指し活動しています。

町では、任期満了後の町内定住に向けて「アグリサポートひの」などで収入を得ながら活動を行うことを認めています（ただし、活動報償費の支払い対象時間外）。必要があれば、特定

の場所で研修を行う場合もありますが、基本的には受け入れ団体で目標をもった活動をしており、住民の皆さんから「作業の依頼をしたい」といった要望があった際に、場合によってはご希望に添えないこともあるかと思われれます。

今後とも、ご理解とご協力をお願いします。



問合せ先 役場企画政策課（電話 72-0332）